

コロナから 命と暮らしを守る政治に！

市民連合と 4野党が 政策合意

総選挙で 野党連合政権の 実現を！！



去る9月8日、日本共産党、立憲民主党、社民党、れいわ新選組の野党4党と「安保体制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」は、次の総選挙で命を守る新しい政権の実現を目指す共通政策に合意しました。

(左写真、共通政策の骨子は左枠)

また、9月30日、上記の共通政策を推進するため日本共産党と立憲民主党とで史上始めて下記の「政権協力」で合意しました。

《日本共産党と立憲民主党の合意(要旨)》

- 1、次の総選挙で自公政権に替わる「新しい政治」を実現する。
- 2、市民連合との合意政策を推進するために協力して取り組む。共産党は閣外から協力する。
- 3、次の総選挙で候補者を一本化した選挙区では、力を合わせて勝利を目指す。

野党共通政策の提言(骨子)

- 1、憲法に基づく政治の回復
- 2、科学的知見に基づく新型コロナウイルス対策の強化
- 3、格差と貧困を是正する
- 4、地球環境を守るエネルギー転換と地域分散型経済システムへの移行
- 5、ジェンダー視点に基づいた自由で公平な社会の実現

～9月議会の概要と共産党議員の対応～

9月議会は9月6日から22日まで開催され、令和2年度決算の認定が主テーマでした。決算審査が今後のより良い町づくりにつながるよう「令和4年度予算(事業)への提言書」を付し、認定しました。主な議案の内容と審査結果、共産党議員の対応を紹介します。

◎ 令和2年度一般会計歳入歳出決算の認定

- 審査結果：全議員の賛成で認定
- 薄井孝彦の賛成討論：次の理由に賛成する。
 - ・実質収支が黒字であり、町財政再建に向けて歳出予算削減の取り組みがなされたこと。
 - ・実質公債費比率は12.1%と前年度よりも0.3%増加し経常経費比率も89.4%と高い。慎重な財政運営と健全財政への取り組みが求められること。
 - ・随意契約の見直しなど経費削減に努めること。

《令和4年度予算(事業)への提言書》(要旨) (回答は10月29日までを求める)

- (1)町営バス委託料などの随意契約を見直すこと。
- (2)新安曇野市長に他村と同様の町営バス運行協力金を申し込むこと。町営バス運行の改善措置を図ること。
- (3)令和4年度の予算編成方針を早期に議会に示すこと。その中に下記事項も入れること。
 - 工場誘致が進展する具体的な取り組み
 - 会染保育園の役割をしっかりと果たす取り組み
 - 旧教育会館の有効活用(子ども利用など)の取り組み
 - 遊休町有地(旧上原商店等)の利活用促進の取り組み
 - ハーブセンター東側の将来ビジョンを示し、効率的な運営への取り組み
- (4)自治会未加入者への対策に取り組むこと。

◎ 令和3年度一般会計補正予算議案

- 審査結果：全議員の賛成で可決(補正額 2,934万円)
- 主な内容
 - ・美術館手前の農道補修工事 1,255万円(財源：一般財源)
 - ・児童センターの子ども遊具 49万円(財源：補助金)
 - ・高瀬川希少植物保護看板設置 2.5万円(財源：一般財源)



写真：高瀬川希少植物
絶滅危惧種「スズサイコ」

◎ 議会発議 「あづみ野池田いきいき食育条例」

- 審査結果：賛成多数で可決 共産党議員：賛成
- 条例の主な内容
 - ①町民の健康課題(肥満・糖尿病傾向及び脳血管疾患が多い)の解決に向け、米などを中心とした栄養バランス食(日本型食生活)の普及を位置付けた。
 - ②健康長寿・米などの地産地消の推進・食文化の継承などを行政・議会・町民の皆さんと力をあわせて進める。

◎ 議案「個人番号の利用に関する条例の一部改正」

- 審査結果：賛成多数で可決 共産党議員：反対
- 主な内容：福祉医療費給付の事務に於いて個人番号による情報連携で、申請手続きの簡素化を図る。
- 反対討論 服部久子
 - ①情報連携により個人情報漏洩する。現に、2018年、日本年金機構の500万人のマイナンバー情報が中国に流出した。
 - ②情報連携により企業が個人情報を利用できることになり、本人が知らない間に企業の儲けの対象に利用される。
 - ③本年、5月に成立した地方公共団体情報システムの標準化法により自治体は国の政策範囲でしか住民サービスができなくなる恐れがある。